※令和４年度以降入学生用

学校番号	408

令和５年度　芸術科［美術］

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「高校生の美術２」　（日本文教出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・美術Ⅰで学んだ基礎を生かし、自分の表現に合わせ用具等を活用することができることを目指す。
・自分なりに表現を楽しみ、他の人の表現も受け入れ、考えをまとめられる能力を身につける。
・主体的に制作活動に取り組み美術を愛好する心情を育む。
・作品を鑑賞することで幅広い感性・鑑賞力を身に付ける。

２　学習の到達目標

・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表すことができる。
・造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発想し構想を練ったり、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようになる。
・主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・表現方法などを主題に合わせ工夫している。 ・作品を効果的に表現するための基礎的な技能を身に付け表している。 ・作品を味わい、その制作意図についてもよく理解している。	・様々なものの美しさや良さについて感受し、表現を工夫している。 ・感じ取ったことや、考えたことをもとに主題を見出し、創意工夫している。	主体的に美術の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	デッサン	・顔をよく観察して顔のバランスを描く ・顔の陰影を見つけ、鉛筆を用い明暗をつける。 ・鑑賞	a:顔のつくりやバランスをよく観察し線によって描かれている。 ｂ:凹凸によってできる顔の陰影について理解し表現できている。 b:鉛筆の特性について理解し濃さや塗り方を使い分けている。 c:鉛筆で複雑な形をかき分けることに最後まで粘り強く取り組むことができる。 ｃ:他者の作品も受け入れ、それに対して感想をのべることができる。	作品	作品	ワークシート 観察
	キャラクター制作	・自分をイメージするものからオリジナルキャラクターを考える ・振り返り・鑑賞	a:キャラクターとはどういうものか理解し、自分オリジナルのキャラクター制作にいかしている。 b:キャラクターの設定をよく考えられている。 c:自分の制作について振り返り他者の作品についても認めることができる。	ワークシート 作品	作品	ワークシート 観察
	漫画・アニメーション	・アニメーションの仕組みを理解し、パラパラアニメを作ってみる・ ・鑑賞	a:アニメーションの仕組みをよく理解し絵を動かす仕組みを作ることができる。	ワークシート 作品	作品	ワークシート 観察
2	Tシャツデザイン	・オリジナルのＴシャツのデザインを考え、制作する ・制作 ・鑑賞	a:ステンシルの技法を理解し、風合いを生かし制作している。 b:どんなデザインが好まれるか分析し、自分の作品に取り入れている。 C:自分の制作について振り返り他者の作品についても認めることができる。	ワークシート 作品	作品	ワークシート 観察

※令和４年度以降入学生用

	理想の部屋模型	・自分の理想の部屋について考え制作する ・制作 ・鑑賞	a:インテリアについて学び空間の使い方について理解している。素材の性質を踏まえ、工夫し模型制作を行っている。 b:自分の理想の空間についてよく考え理想の部屋のイメージをよく練られている。 c: 自分の制作について振り返り他者の作品についても認めることができる。	ワークシート 作品	作品	ワークシート 観察
3	オリジナルスニーカーデザイン	オリジナルのスニーカーをデザインして、ダンボールで制作する ・制作 ・鑑賞	a:形を立体的にとらえ表現しようとしている。 段ボールの性質を理解し加工を工夫している。 b:テーマに沿ってオリジナルのものを考えられている。 c:自分の制作について振り返り、他者の作品についても認めることができる。	作品 ワークシート	作品	ワークシート 観察
	おいしい一皿	おいしそうなプレートランチを提案する ・制作 ・鑑賞	a:粘土の性質を理解し、形の表現を工夫している。 b:色合いや盛り付けなども考えながらアイディアスケッチを練られている。 c: 自分の制作について振り返り、他者の作品についても認めることができる。	作品 ワークシート	作品	ワークシート 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度